

第3回和光市総合体育館指定管理者選定委員会 会議録

この会議録は要点のみの記載となっております。

括弧【】内の名称は発言者です（敬称略）

日 時 平成23年8月10日（水）
午後2時00分～午後3時10分
会 場 市役所502会議室

出席者：富澤委員長、田中副委員長、松橋委員、高松委員、飯田委員、金子委員
事務局（スポーツ青少年課 富澤課長、並木課長補佐、小塚主事、畔見主事）
欠席者：なし
傍聴者：なし

選定委員会名簿

役職	氏名	区分
委員長	富澤 勝広	市職員（教育部長）
副委員長	田中 義久	市職員（企画部長）
委員	松橋 香二	市職員（総務部長）
委員	高松 与志之	体育施設又は経営に関する知識経験を有する者
委員	飯田 路佳	体育施設又は経営に関する知識経験を有する者
委員	金子 正雄	体育施設又は経営に関する知識経験を有する者

1 開 会

【事務局】

皆さまこんにちは。定刻になりましたので、ただ今から第3回和光市総合体育館指定管理者選定委員会を始めさせていただきます。会を始めるにあたり、傍聴者の皆さまに申し上げます。和光市民参加条例第12条4の規定に基づき会議は原則公開となりますが、一部非公開となる場合がございます。その際にはお知らせをいたしますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

それでは、会の進行を本選定委員会富澤委員長にお願いいたします。

2 議 題

(1) 指定管理者候補者の選定方法について

【委員長】

改めまして、皆さまこんにちは。過日、8月6日の第2回選定委員会の実施に際しましては、早朝よりご出席をいただきまして、指定管理者応募者4団体のプレゼンテーションを滞りなく進行することができました。

委員の皆さまには、長時間にわたってのご審査たいへんお疲れ様でございました。それでは、これより第3回の選定委員会を進めてまいりたいと思いますので、よろしくお願いを申し上げます。

初めに、指定管理者候補者の選定方法について、事務局より説明をお願いします。

【事務局】

指定管理者候補者の選定方法につきましては、選定基準の各項目にかかわる選定のポイントに従いまして、それぞれの応募団体の採点を行っていただき、各項目の委員合計が基準点合計を上回り、全項目の合計点が最も高い団体を優先交渉権者とし、2番目に高い団体を次点交渉権者として決定させていただきたいと存じます。

【委員長】

事務局より採点方法等について説明がありましたが、こちらでよろしいでしょうか。

【委員】

了承

(2) 委員採点

【委員長】

それでは、引き続き採点に移りたいと思いますので、事務局から指示をお願いします。

【事務局】

それでは、これより採点表の配付をいたしますので、よろしくお願いします。

(採点表配付)

【委員長】

採点表が事務局より配付されましたので、先ほどの採点方法に基づき、各団体の採点をお願いします。

【委員長】

採点はお済みでしょうか。よろしければ、採点表の回収をさせていただきたいと思います。事務局は採点表の回収をお願いします。

【委員長】

採点集計に多少時間がかかりますので、暫しお時間をいただきたいと存じます。

(3) 採点集計結果の発表

【委員長】

お待たせをいたしました。事務局より採点の結果をいただきましたので、報告をいたします。

優先交渉権者は、922 点を獲得いたしました株式会社コナミスポーツ＆ライフです。

次点交渉権者は、885 点を獲得いたしましたシンコースポーツ・サンワックス共同事業体です。以上、優先交渉権者と次点交渉権者の報告となります。

【副委員長】

1 人あたりの平均点はどのくらいですか。

【委員長】

1 人あたりの平均点につきましては、株式会社コナミスポーツ＆ライフが 154 点、シンコースポーツ・サンワックス共同事業体が 148 点です。

【委員長】

各委員の皆さまのご協力により、採点作業も円滑に進めることができました。この後、それぞれの委員の講評に移りますが、この点について、事務局から説明をお願いします。

【事務局】

それでは、この後、各委員の方からご意見いただきたいと思いますので宜しくお願いします。

(4) 委員の講評

【委員長】

それでは、選定委員会を通じてのご意見を副委員長よりお願いします。

【副委員長】

今回の選定については採点が難しいと感じました。提出書類やプレゼンにおいて、具体的な提案が少ない団体が多かったように思います。

その点、優先交渉権者の株式会社コナミスポーツ＆ライフは現状を踏まえた具体的な提案が多くあったように感じました。今期、前回の提案において目標を達成できなかった項目も踏まえて、改善すべき点などを次期の指定管理期間で活かしていただきたいと思います。

【松橋委員】

和光市は現在、財政が非常に厳しい状況であり、先日、26年ぶりに地方交付税交付金交付団体になることが決定しました。かなり厳しい環境に置かれています。今回は、その中での選定委員会でした。今後、市が予定している五つの区画整理事業、小学校新設事業では、大きな財政負担が予想されますので、できるだけ指定管理料の低いところ、収入の増加が見込まれるところに注目しました。優先交渉権者の株式会社コナミスポーツ＆ライフには、歳入の確保、歳出の削減や市民サービスのさらなる向上に努めていただきたいと思います。

【飯田委員】

このような機会にお招きいただき、ありがとうございました。私の立場として全体の運動プログラムの部分に着目して、市民へのサービスなどを見ていました。優先交渉権者の株式会社コナミスポーツ＆ライフについては、現指定管理者であり、これまでの実績を活かした提案になっているかに注目しました。

安全・安心については通常、災害などの対策を指しますが、運動の前後に施すちょっとした対策も安全・安心に繋がると感じました。

提案について、4団体とも良い提案でしたが、株式会社コナミスポーツ＆ライフは他の3団体を上回るものだったと感じました。他の3団体の提案した良い部分も入れていただき、これからも市民のために頑張っていただきたいと思います。

【高松委員】

皆さまお疲れ様でした。私は「和光市にとって一番いい団体」を選定基準にしました。和光市総合体育館という名称であるので、学校体育とももっと密接に結びついてほしいと感じました。和光市はまだ若い市なので良いところが多く、今から行えることがたくさんあると思います。

私は視点の一つとして、和光市民のさらなる運動率向上や子どもの運動能力向上のため、どの団体が一番上手に学校と連携できるか考えたところ、優先交渉権者の株式会社コナミスポーツ＆ライフが一番ふさわしいと判断しました。また、当団体以外の提案は「やります」と言い切ったものが少なく感じました。

株式会社コナミスポーツ＆ライフは、本施設において指定管理2期目になりますので、協定を締結する際には和光市のスポーツ振興ならではの項目を盛り込んだ内容にした方が良いのではないかと思います。

【金子委員】

民間のマネジメント導入は民間らしい、利用者のニーズをつかんで反映させる発想が問われていると思います。経費の削減も重要ですが、多少費用が高くても利用者の

増加に繋がれば、市民は納得いただけるものと思います。

そういう意味では、いかに多くの市民を呼び込む方策があるかが私は非常に重要だと思います。例えば、和光市の人口、樹林公園など、特性を踏まえたユニークな提案をしていただければと思いました。提案は実際に実行することが重要なので、和光市ならではのプログラムを考えていただきたいと思います。

また、和光市の小・中学校は規模が小さいのでスポーツをする観点からすると、今の時代に少し合っていないような気がします。そこで、市民の皆が楽しめるよう、総合体育館が二ーズなどを吸い上げ反映させていくことが、今後求められてくると思います。

【委員長】

今回、全3回の選定委員会を行い、結果的にコナミスポーツ&ライフが優先交渉権者になりました。

指定管理料は、当初の1億円から5年目の現在は7,700万円と大きく抑えることができました。

当社以外に地域密着型の提案など、良い部分がありました。

和光市としてのスポーツ振興の考えをしっかりとっていないと提案に左右されることもあるので、しっかりとしたスポーツ振興策を持つことが重要であると感じました。

今後、年度協定を締結する中でしっかりと方向を示し、より良い運営にしていきたいと思います。

【副委員長】

各評価項目で基準点を下回った団体はありますか。

【事務局】

1社もありませんでした。

【委員長】

それぞれ講評をいただき、ありがとうございました。この後、報告書を作成し、教育委員会への報告へと移るわけですが、多少お時間をいただかなければと思いますので、本日は、以上をもちまして委員会を閉会させていただきたいと思います。

今般の和光市総合体育館指定管理者選定委員会につきましては、皆さまにはたいへんご多用の中、短期間で選定作業を無事に終了することができました。これも偏に委員各位のご協力の賜物でございます。心より感謝申し上げます。また運営上、不手際が多々ありましたことをお詫び申し上げます。それでは進行を事務局にお返しをします。

3 閉 会

【事務局】

ただ今、富澤選定委員長からもありましたが、本当に皆さまのご協力により、終了することができました。この後、早急に報告書を作成し、明後日までに委員各位にご確認・ご了承をたまわりまして、報告書を教育委員会へ提出してまいりたいと存じます。これにて、第3回和光市総合体育館指定管理者選定委員会を閉会させていただきます。本日は、誠にありがとうございました。